

都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会
第 2 回、第 3 回のゲストスピーカーについて

○第 1 回検討会 2 月 1 4 日（月） 1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0

本検討会における検討項目について論点を提示した後、全体を通して委員よりご意見をいただく。

1 : 誰もが快適に過ごせる公園管理のあり方	検討項目① 公園の利用ルールの多様化
	検討項目② 公園における安全・安心の確保
2 : 民が担う公の役割を踏まえた公園運営のあり方	検討項目③ 管理運営の担い手の拡大
	検討項目④ 管理運営のインセンティブ
3 : まちの活力を支える発展的な公園利用のあり方	検討項目⑤ 社会実験施設設置のルール
	検討項目⑥ 公園におけるデジタル化の促進

○第 2 回検討会 3 月 1 日（火） 1 5 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0

ゲストスピーカーから以下のテーマに沿って話題提供をしていただいた後、ご議論をいただく。

ゲストスピーカー	ご発表いただくテーマ	
NPO birth 事務局次長／ 協働・コーディネート部長 磯脇 桃子氏 【20 分程度】	主に検討項目①②③④	指定管理者や地域住民団体と公園管理者の間をつなぐ中間支援組織として公園管理の実務に携わってきた立場から、公園の魅力向上や持続的な管理運営に必要な事柄等について、話題提供いただく。
神奈川県 都市公園課長 森尻 雅樹氏 横浜市環境創造局 公園緑地部長 藤田 辰一郎氏 【それぞれ 10 分程度】	主に検討項目①②③④	それぞれの公園管理者の立場から、公園の管理方針や利用ルールの設定、また、管理運営の担い手や運営主体へのインセンティブのあり方に関し、取組状況や抱える課題等について、話題提供いただく。
東北芸術工科大学教授 馬場 正尊氏 【15~20 分程度】	主に検討項目⑤	公共空間での仮設建築や社会実験等に取り組みされてきた立場から、都市公園の社会実験のフィールドとしてのポテンシャル、設置可能とする施設の具体的な内容や設置のためのルールの考え方等について、話題提供いただく。

○第3回検討会 3月14日(月) 10:30~12:30

ゲストスピーカーから以下のテーマに沿って話題提供をしていただいた後、ご議論をいただく。

ゲストスピーカー	ご発表いただくテーマ	
民間事業者 調整中 【15~20分程度】	主に検討 項目④⑤ ⑥	公園施設の整備や管理運営に関わる民間事業者の立場から、より自律的で持続可能な管理運営につなげるために必要と考えられる仕組み等について、話題提供いただく。
(一社) みんなの公園愛護 会代表 梶田 里佳氏 【15分程度】	主に検討 項目③④	公園の維持管理に携わる全国の公園愛護会の実情を調べられてきた立場から、公園愛護会がもたらしている価値や効果、抱える課題、活動の幅を拡大する意向の有無、必要と思われる支援等について、話題提供いただく。
株式会社日本総合研究所プ リンシパル 東 博暢氏 【15分程度】	主に検討 項目⑥	官民データ活用による新たなサービス創出等に携わられてきた立場から、都市公園を含む公共空間においてデジタル技術を導入することによってもたらされる、利用者の利便性向上、効率的な管理運営の両面からの効果等について、話題提供いただく。